### |地域とともに子どもを育てる/

# 地域学校協働活動

近年、少子高齢化や情報化、グローバル化の中で子どもを取り巻く環境が大きく変化し、学校 の抱える課題が複雑化・多様化しています。

このような課題の解決に向けて、平成30年度にスタートした「地域学校協働活動」。より良い 学校づくり、地域づくりに向けて、学校運営協議会\*と連携しながら、市内の全ての小・中学校 で取り組んでいます。

今号では、地域と学校をつなぐ地域学校協働活動について紹介します。

※学校運営協議会 … 学校運営やその運営に必要な支援に関する協議等を保護者や地域住民などが行い、学校が地域 と目標やビジョンを共有するために学校ごとに設けられた機関

間 生涯学習課 ☎ 27-7788



1. 石材店の人から下浦石について学ぶ本渡東小学校の児童 2. クラブ活動で地域の生花店の人からフラワーアレンジメ ントを教わる本渡南小学校の児童 3.地域の人に四半的を教わる牛深東中学校の生徒 4.音楽の授業で、神主さんから おはやしについて学ぶ佐伊津小学校の児童







## ∖ 私たちがつなぎます /

子どもたちの 地域づくり への参画

地域学校協働活動推進員 (学校運営協議会委員)

地域の人たち による さまざまな 学校支援



市政だより

### あまくさ122023

- 2 地域とともに子どもを育てる 地域学校協働活動
- 8 出張所の見直しに伴い 出張所業務を郵便局へ委託します
- 10 令和6年度から森林環境税(国税) の課税が始まります
- 12 図書館の読書バリアフリーサービス
- 14 いきいき健康
- 16 **くまもとハートウィーク** ふれあいイベントin天草2023
- 17 くらしの情報
- 32 学芸員のイチオシ/天草見どころ図鑑
- 33 キラリ天草人
- 34 元気☆あまくさっこ/○○な人み~つけた!
- 35 ハッピーバースデー
- 36 宝島のわだい
- 38 市民のひろば
- 42 休日在宅病(医)院/水道修繕当番店 献血日程
- 43 お出かけ情報/市長コラム
- 44 AMAKUSA Romantic Fantasy

### 天草市公式SNS











LINE

Instagram

10月末日現在

出生

死亡

※( )内は前月比

31人

91人

124人

### 10月中の異動

人のうごき

人 口 73,630人 (67減) 34,801人 (24減) 38.829人 (43減)

36,205

転入 117人 (12増) 転出

### 問い合わせ先

| 天草市役所 ☎23-1111 〒863-8631 天草市東浜町8番1号

支 所 | 牛 深☎73-2111・有 明☎53-1111 御所浦☎67-2111・倉 岳☎64-3111

栖 本☎66-3111・新 和☎46-2111 五 和☎32-1111 · 天 草☎42-1111 河 浦☎76-1111

学校

### 茶摘み・製茶体験



▲地域のベテランに教えてもらいながら、茶摘 みから茶葉の釜炒りまでを体験

### 沿道の花の苗を植え付け



### 高浜ぶどうの収穫



◀高浜ぶどうの 収穫·選別作 業に参加

### 俳句・短歌の学習



◀俳句・短歌に 詳しい地域の 人から詠み方 を学ぶ

### 牛深ハイヤ踊りの練習



全国のハイヤ系民謡のルーツと される「牛深ハイヤ踊り」。牛深 の伝統の踊りが今後も受け継がれ ていくよう願い、保存会の会員が 小学校で踊りを指導しています。

表会でうまく踊れるよ

畑実咲さん



### 稚鮎の放流・鮎捕り体験



▲振興会や子ども会などの協力のもと、稚鮎の 放流から成長した鮎を捕って食べるまでを体験

### 御領石竹秋宵祭りまつりで竹灯籠を設置

初めて参加し、みんなで協 てきれいに飾ることがで 変さが分かり、自分が住んで いる地区できあるので月手伝 いできて良かったです。





4年ぶりに開催された「御領石竹秋宵まつり」。会場 の掃除や数百本ある竹の中にロウソクを設置する作業 などを手伝いました。会員の皆さんは「みんな高齢に なってきているのでとても助かった」と話していました。

### 地区の文化祭で進行を担当

有明地区 文化祭で 司会などを 務める



### 歳末たすけあい チャリティーに参加



▲募金活動のほか、地域の人から指導してもら った栖本太鼓を披露

### 防風石垣の学習



▲棚底地区の防風石垣の歴史などを地域の人か ら学び、学習発表会で発表

### 筝の演奏



▲クラブ活動で地域の人に教わった筝を天草子 ども芸術祭で発表

### イルミネーションの企画・飾り付け



▲イルミネーションのデザインやイベントの企画を 児童が実行委員会に提案

市政だより 天草 No.344

### 地域学校協働活動推進員に

### 情報をお寄せ ださい

本渡南小学校 村端 祐之

本渡北小学校 有江 涼子

亀川小·稜南中学校 赤石 政二

本渡東小・中学校 金子 浩幸

楠浦小学校 飽田 義博

本町小学校 倉田 典子

本渡中学校 俣野 智子

牛深東小・中学校 江良 美貴子

有明小·中学校 松本 孝子

御所浦小·中学校 福村 美佳

五和小,中学校

泉 さえみ

天草小·中学校

伊野 博子

河浦小·中学校

森田 信行

倉岳小・中学校 田中 純久

栖本小,中学校 上中 磨子

新和小·中学校 山中 正己

佐伊津小学校 金子 由美

牛深小·中学校 松本 由美

地域と学校をつなぐ役割をして いる地域学校協働活動推進員。

皆さんの取り組みによって、年々 地域学校協働活動が充実してきて います。

地域行事のことや「自分が知って いるこんなことなら子どもたちに 教えられるかも」などの情報を各推 進員や学校にぜひ提供してくださ ر١°



子どもたち 皆さんが住んでいる地域 皆さんの知らない 世界が 12 広

人が

たくさん

います。

向 博俊さん 地域と学校で

つ

くる明る

い

未来

アに進んで参加して、いろい ぜひ、地域の行事やボランテ

から深く関わってもらった子

し、 が 地域と学校をつなぐ"地域学校 ろいろな疑問に答えてくれる つ ています。そして、皆さん 協働活動推進員"を統括する向さ んは、元教員として地域と学校の 両方の視点を持って活動されて います。そんな向さんに、活動の 主体となる子どもたち、そして地 域の皆さんに向けた想いを伺い ました。

# 地域の皆さん

の

と、「中学校卒業までに地域の 、「コネヒত√キ業までに地域の大ある大学の研究結果による

> 域 の ゃ どもたちは素晴らしいアイデア 多かったと思います。しかし、子 子どもたちはどちらかというと 向 ています。 てください。そして、将来の天草 お客さま的な立場であることが エネルギー これまでの地域づくりでは、 核に据えて、その力を活用し ひ、子どもたちを地域づく が強い」と のために一肌脱ごうとする傾 は、40歳を過ぎた頃から地 いうことが分か

見してください。その中で、自分

で知らなかった新しい世界を発 たくさん話をしたりして、今ま ろな体験をしたり、地域の人と

の夢や進むべき道も見つかるか

ません。

いきましょう。を考え、支える子どもを育て を持っています。 T

とのことが大好きになると思 合うことで、自分の住むふる

地域の皆さんとたくさん触れ

さ

未来を担う子どもたちが健やかに成長するためには、地域の力が必要不可欠です。地域全体で子ど もを見守り、温かく支えていく天草市をつくっていきましょう。

### 峨域→学校

細川 美智子さん



T ŧ 科クラブで裁縫を教えたりし たちと昔遊びをしたり、家庭 く姿に驚かされます。 います。子どもたちはとて 小学校に出向い いくて、毎回成長して て、子ども

ば一生懸命取り組んでくれま 少し難しいかなと思ってい したが、ある程度準備をす 作りのお手伝いをしました。 家庭科クラブでは南蛮手毬 ちょっとしたことでも「教 ŧ

通して、地域と学校の関係

しています。こうした活動を

ンを考え、設置作業に参加

行うまち歩きや調理実習

しています。

小

・中学校の授業等で

る地域住民の掘り起こし

つ

などをサポ

してく

n

老人会の皆さんと一緒に五 えて」と頼ってもらえると、こ ちらもうれ ています。

が多いので助かりました。 草引きを一緒にしました。草 するときには、老人会の畑 に、子どもたちを見守 これからも活動を楽しみ 今年の3月に6年生が って 卒業

しています。

小学生には

井上 数馬 さん



行ってい 年亀川小学校の校庭のフェン 域の人が一緒になって作業を 南中学校美術部の皆さんと地 ちと一緒に行っています。毎 ふるさと祭りなどを子ども を借りて行っているイ クラリ 亀場地区振興会では、 小学校のイラスト部もデザ シ ョ ます。今年からは亀 ンは大変好評で、稜 ・やクリ スマ ス会、 ウォ ルミ てい つ

になっ 増え、意見が活発に出るよう 同士のコミュニケーションも 動することもあります。子ど てていきたいです。 もたちが参加することで大人 した活動を続け、郷土愛を育 これからも子どもを中心と たと感じています。

状を今でも大事に玄関に飾 活動の後にいただいたお礼 しくなります。 0

います。

町内の限られた住民の

る最初の一歩を担当し た、学校が地域とつなが のほか、日程調整とい

T

にサポ

の

子どもたちが興味を持ち

較的年代の近い人をと、 高齢者を、中学生には

積極的に取り組んでも

密接になり、交流が活発に てきました。

な

皆さんも協力的です。集中し るのはとても楽しく、 子どもたちと一緒に活動 きいきと活動する姿に感 地 域 の



たちが楽しそうに子ども ることが少ない地域の人 たり、普段子どもと関

福村

美佳 き

える人材を充てるように

お礼のメッセージをく しています。 活動後に子どもたちが

学べない世界に触れ、学ちが学校の授業だけではこれからも、子どもた 習の幅を広げられるよう 組みは学校と地域の双方 にメリットがあると実感 るのを見ると、この取 たちと会話したりして してい き た ŋ

ほしい」との思いを持 子どもたちと触れ合って 中から、「たくさんの人に

つ

て協力してくれる人を探